

はと・ほし・つきだより 12月

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるこの頃。もう12月、やっと12月... みなさまにとってどんな1年だったでしょうか。今年初の雪が降り、寒いこの季節、元気に外で遊ぶ子どもたちをみてこの1年の成長を感じます。今年、たくさんの方があり、初めてのことでばかりでバタバタした1年も残り少なくなってきました。2021年もたくさんの方の笑顔があふれる1年になりますように。

林工のおにいちゃん、おねえちゃん came だよ



林工のお兄ちゃんやおねえちゃんと嬉しそうに遊ぶ子ども達。鬼ごっこをしたり、ダンスを一緒に踊ったり、ロフトに登る、子どもたちの姿に、林工生もびっくり！「すご！」「これ、どうやって登ったん？」と聞くと、子ども達が「ここに足かけて登るつばい！」と教えている姿も見られました。最後、お別れする時も名残惜しそうに最後まで手を振っていた子ども達でした。

たき火の季節がやってきました。つき組さんが外枠の石の部分を手伝ってくれました。立派なたき火かまどが出来ました。

ありがとう♪

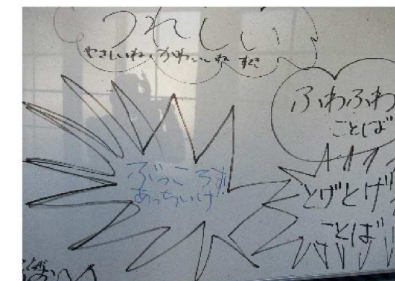


とげとげ言葉・ふわふわ言葉

月曜日のお集まりの時に子ども達に「きもい」「こっちこんで」と言われてどんな気持ちになる？また、「かわいい」「いっしょにあそぼ」と言われたらどんな気持ち？を問いかけました。嫌な気持ちになる言葉は、「とげとげ」、嬉しい気持ちになる言葉は「ふわふわ」と、子ども達の声から、みそらこども園では、嫌な気持ちになる言葉は「とげとげ言葉」嬉しい気持ちになる言葉は「ふわふわ言葉」と名付けました。

実際に園生活の中で次のような言葉が聞こえています

実際にホワイトボードを使い、お話をしました



・きもい！
・顔がへん！
・ぶっころす！

・かわいい！
・だいすき！
・やさしいね

・もうすかん！
・無視をする。
・こっちこんで。

・ありがとう！
・一緒に遊ぼう！

「とげとげ言葉」を使ったら、言われたお友達は嬉しくないから、「ふわふわ言葉」がたくさんある園にしたいね。と子ども達とお話をしました。その後、様子を見てみると...

もう、あっちいって！

そのことば、「とげとげ言葉」ばい！
そんな言われると嫌な気持ちになるつばい！

このように少しずつ変わってきていますが、まだまだ「とげとげ言葉」が飛び交っています。

私たちも、日々どう伝えたら、子ども達に伝わるのか、「とげとげ言葉」が減ってくるのか、悩みます。また世の中では、子どもも巻き込むようなネット社会。YouTube やテレビで考え方もとらえ方も変わってきている中、何が正しくて、何が間違っているのか、子ども達の姿に学びながら、私たちもたくさんの方のことを考えることが出来ています。ぜひ、ご家庭で、子どもさんの様子や言葉に耳を傾けて子どもたちがたのしく、心穏やかにのびのびと、過ごせるように一緒に考えていきませんか。

クリスマス会に向けて

つき組



・トーンチャーム「きよしこの夜」「さんぽ」
・合奏「赤鼻のトナカイ」
を披露します。子ども達が子ども達に教えたりする姿も見られ、つき組さんみんなで協力して頑張っていますよ！

はと組



HLD のクリスマス会に向けて、合唱をするはと組さん。今年は「サンタクロース」「手をたたきましょう」の歌を歌います。日々、上手になっていますよ！

※ ほし組さんは発表会で詩と歌を発表したので、今回はお客さんです。